

「長岡京市国土強靱化地域計画（案）」に対する意見募集の結果について

■ 意見募集期間

令和2年4月22日（水）～5月22日（金）

■ 意見提出数

2名（14件）

※ うち参考意見は、5件

■ 意見の内容とこれに対する市の考え方

意見の該当箇所	意見の内容	件数	市の考え方
P3 2長岡京市国土強靱化地域計画を推進する上で基本的な方針 (2)適切な施策の組み合わせ	ソフト対策がハード対策を常に一体となって支えていることを認識し、両者を適切に組み合わせる。とする (理由) 国土強靱化計画はハード対策が中心ですが現場に近づくほどソフト対策（人間の社会関係の強靱化）がないと機能しないと思います。 (4)とダブりますが繰り返し強調しておいてほしいです。	1件	ご意見として承りましたが、原案においてもハード対策とソフト対策を適切に組み合わせた施策を実施する内容の記載となっております。よって、原案のままとさせていただきます。
P12 (1)行政機能／消防等 (救助・救出活動の能力向上)	水防団を入れておいて欲しい。 水防団の活性化は？強靱化の視点では重要性が高いと思われるが？	2件	ご意見ありがとうございます。水防団を文中に追加しました。
P13 (2)住宅・都市／環境 (地震や火災に強いまちづくり等の推進)	住宅防火いのちをまもる7つのポイント、初期消火の必要性などを周知、徹底する。を加える (理由) 長岡京市市民ガイドブック P34、日常の防火の心得を災害時にも共通するものとして市民が実践できるようにしておく。 初期消火についてはハザードマップにも記載があります。	1件	ご意見として承りましたが、P13（室内の安全対策、火災発生防止対策の推進）において、火災の発生を防止するための行動や、火災発生の防止策を推進するとしております。よって、原案のとおりとさせていただきます。

<p>P18 (3)保健医療・福祉 (災害時の医療・救護体制の整備)</p>	<p>災害医療コーディネーターとは具体的にどのような人材なのか記載した方が良い</p>	<p>1件</p>	<p>ご意見ありがとうございます。用語解説を追加しました。</p>
<p>P18 (3)保健医療・福祉 (感染症のまん延防止)</p>	<p>①府の助言指導を受け感染症発生時の対応訓練を行う。をいれる ②(重要業績指標) 府新型インフルエンザ等対策行動計画に基づく訓練年1回を入れる (説明)毎年行っている感染症対策訓練を避難所でも発生する場合も想定して実施する</p>	<p>1件</p>	<p>ご意見として承りましたが、感染症対策訓練は国、府や指定公共機関等と連携し実施することが重要であると考えておりますので、引き続き関係機関との連携を図ってまいります。 また、市民が参加した実践的な防災訓練の中で感染症対策を含めた避難所運営訓練を実施してまいります。 総合的な感染症対策については、今後の国の動向を含めて、計画改定時における検討事項とし、今回は原案のとおりとさせていただきます。</p>
<p>P21 (7)農林 (農地・農業用施設の防災対策)</p>	<p>注記として 農業用ため池の管理及び保全に関する法律(平成31年法律第17号)を記入して欲しい (説明)近年の災害の反省に基づいて施行された新法であるためです</p>	<p>1件</p>	<p>ご意見として承りましたが、注記は防災重点ため池の用語説明であるため、原案のとおりとさせていただきます。 なお、法の趣旨に則り、ため池の管理及び保全の取り組みは進めてまいります。</p>

<p>P23 (9)国土保全／ 国土利用 (総合的な治水 対策)</p>	<p>市管理水路などに市民や自治会等の提案により小規模な改修などを行う「市民協働インフラ保全事業」の導入を検討する</p> <p>府所管の河川などについては制度化されている「府民協働インフラ保全事業」の活用推進をはかる</p> <p>(説明) 公共の道路や河川に対する市民一人ひとりや自治会などの気づきや提案を受け入れる制度が府では開かれているので周知して欲しい</p> <p>また長岡京市も市管理水路などに制度の導入の検討をいただきたい</p>	<p>1件</p>	<p>ご意見として承りましたが、道路、河川等について、国、府と連携・協働し対策を進めております。</p> <p>また、市では計画的な整備を進めるとともに、市民や自治会等からの相談についても日常業務のなかで対応しております。</p> <p>府が管理している道路や河川などの施設についての相談については、「府民協働型インフラ保全事業」を活用するなどの対応をしております。</p> <p>よって、原案のとおりとさせていただきます。</p> <p>本市においての制度の導入については、貴重なご意見として担当部署と情報を共有いたします。</p>
<p>P37他 アセットマネジメント P42 ストックマネジメント</p>	<p>どこかに用語解説をつけて欲しい。</p> <p>(説明) アセットマネジメント、ストックマネジメントは重要な用語ですがまだ一般的でないため。</p>	<p>1件</p>	<p>ご意見ありがとうございます。用語解説を追加しました。</p>
<p>参考意見</p>	<p>防災・減災対策の文言だが防・減について対策を打つというのはおかしい。対を除いて策のみにするか、災害対策という表現にする</p> <p>強靱化を推進する担い手とは具体的には市民のことか？インフラ整備を手掛ける業者を指すのか？後者なら各地域においてという表現は除いた方が良い。市民の役割に思える</p> <p>コミュニティ協議会、自治会、自主防災組織におけるメンバーの在り方を確認したほうが良い。コミュニティ協議会は各自治会選抜メンバーで構成され、自主防災組織は自治会組織の中に入っているケースが多く、一般市民への連携が手薄になる恐れがある。要は構成メンバーに片寄りがあるということ</p> <p>個別施策分野において市民の役割はないのか？災害に備えて公園が使えるようにみどりのサポーターと連携して清掃活動を充実させる。河川の清掃活動も重要であり、京都府が実施している山城水辺うるおいパートナーシップとの連携強化等、強靱化における役割の一旦は担えると考え</p> <p>市民に対する教育、訓練と地域組織の活動促進は統合した方が良い。その方が一体感が生まれるのではないか？</p>		